



5. 添付品

- 取扱説明書 ..... 1部

6. 取り付け方法

DIN レール (35mm 幅) に取り付ける場合、以下の手順で固定してください。

[取り付け方]

A 部を DIN レールの端に引っ掛け、  
B 方向へ押し込んでください。

[取り外し方]

C 部にマイナスドライバー等を差し込み、  
D 方向に引きながら E 方向に SPD を外してください。

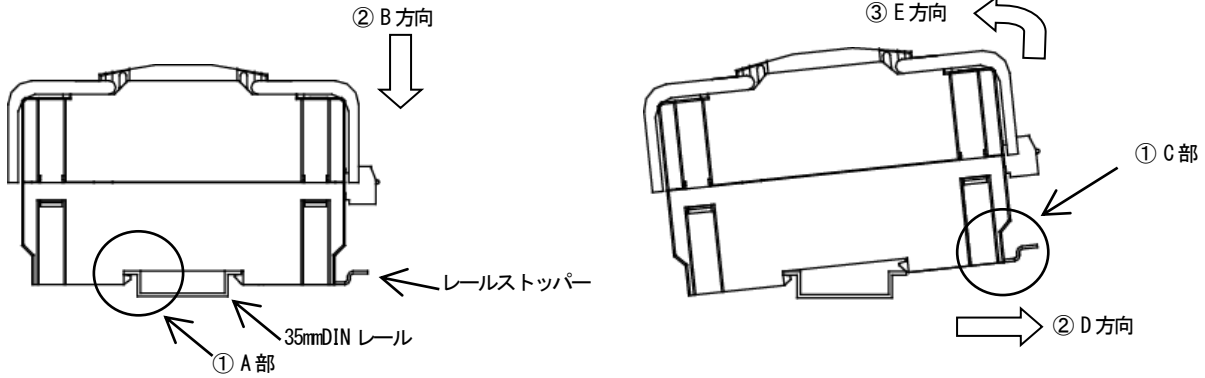


図4

7. 接続 (配線) 方法

本製品の接続 (配線) 方法は次の順序に従って操作して下さい。

- (1) 透明の端子カバーは感電防止の為、以下の手順で取り外して下さい。(図5及び実物参照)

[取り外し方]

- ① A 部のドライバー穴にマイナスドライバーを挿し込みます。
- ② B 方向へ押し込み、端子カバーを半開かせて下さい。

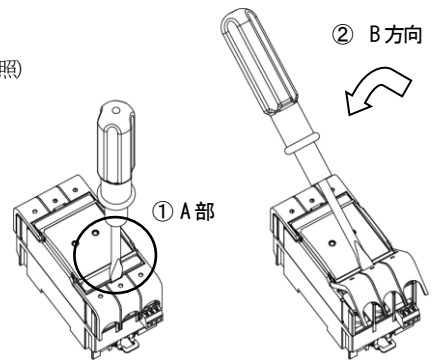


図5

- (2) ケーブル導入孔に接続するケーブルは締付けねじで固定してください。(締付トルク : 2.0~2.5 N・m)
- (3) 接続する電線は AWG10~6 断面積 5.5~14mm<sup>2</sup> (推奨) を使用してください。
- (4) 接点出力端子の性能を表2に、接点出力端子の回路図を図6に示します。

表2

項目	性能
最大使用電圧/電流	AC250V/1.5A DC110V/0.2A
接点動作 (c 接点)	11-14 正常時: OFF 劣化時: ON 11-12 正常時: ON 劣化時: OFF
使用可能電線	撚線 : 0.05mm <sup>2</sup> ~2.0mm <sup>2</sup> (AWG30~AWG14)

- (5) 接続する圧着端子は、丸型圧着端子を使用してください。 推奨圧着端子 : 丸形圧着端子 M5 用 12mm 以下

- (注) 本製品は 1~3 端子, N 端子および E 端子に接続して下さい。
- (注) 過度の締め付けはケース等に歪みが生じ、破損原因となりますのでご注意ください。
- (注) 配線を取り外すときは締め付けねじを緩めて行ってください。
- (注) 本製品に配線後、ケーブルはできる限り引っ張らないでください。

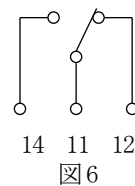


図6

### 8. 接続例

単相2線式、単相3線式／三相3線式、三相4線式の接続例

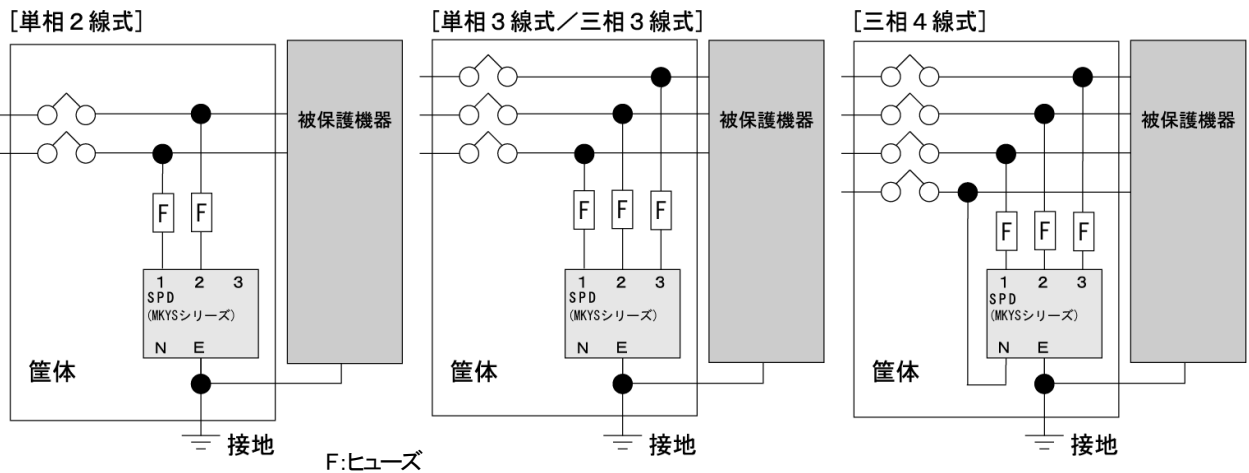


図7

### 9. 保守点検

SPD の設置・配線後は端子部に緩みがないことを確認してください。

本製品は特別な保守を必要としませんが、1年に1~2回程度は下記の点検を行ってください。

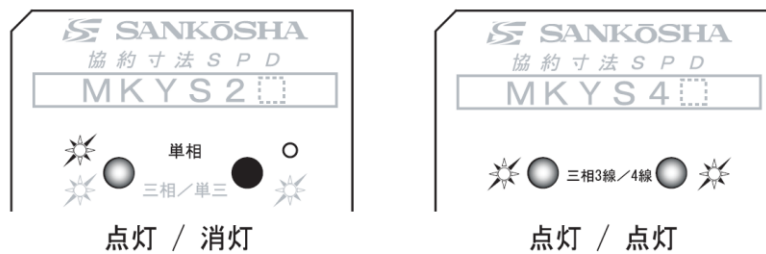
- (1) 電源を接続した状態で通電中のLEDが図の様に点灯することを確認し、消灯している場合は交換して下さい。

#### [単相2線式の場合]

\* L1, L2のみ接続の場合、片側のLEDが点灯します。

#### [その他の場合]

\* 単相2線式以外の接続は両側のLEDが点灯します。  
(図は三相4線式を表しています。)



通電中表示ランプ点灯状態

図8

- (2) 接点出力端子付の製品はテスター等により導通確認、およびリレー接点渡しの遠隔モニターが可能になります。

正常時：接点出力端子 番号11-12 短絡  
 接点出力端子 番号11-14 開放  
 劣化時：接点出力端子 番号11-12 開放  
 接点出力端子 番号11-14 短絡

(注) SPD の接地端子が必ず接地されていることを確認してください。接地されていない場合にはSPDとしての機能が損なわれます。

(注) 点検時にSPD劣化が確認されたら直ちに新品と交換してください。ケースを外したり分解しないでください。

劣化の原因が正確に把握できなくなる事があります。

(注) 保守点検を行う場合は、感電の恐れがありますので、配線用遮断器をOFFにしてから行ってください。

**10. 保証**

本製品の保証期限はご購入日より1年です。この間に発生した故障は、原因が明らかに当社の責任と判断された場合に限り良品と交換いたします。

**11. 使用上の注意**

使用上、重要な内容ですので、よくお読みの上、必ずお守り下さい。

⊘ 禁止	本製品の使用目的以外での使用は絶対しないで下さい。 ◇故障の原因となります。
⊘ 禁止	本製品は屋内用で非防水です。屋外などの水が直接当たる場所での使用はできません。 ◇故障の原因となります。
⊘ 禁止	本製品を分解、加圧変形、使用環境以上の加熱、改造または部品を変更して使用しないで下さい。 ◇故障の原因となります。
⊘ 禁止	操作時に端子間に異物が浸入することや、端子部分には直接手で触ることがないようにしてください。 ◇故障、感電の原因となります。
⊘ 禁止	本製品を水、シンナー等の溶剤で拭いたり、かけたりしないで下さい。 ◇変形や割れ、故障の原因となります。
⊘ 禁止	本製品には、落下等による衝撃を与えないで下さい。 ◇損傷、故障の原因となります。
⊘ 禁止	配線した電線及び本製品にストレスをかけないで下さい。 ◇故障の原因となります。
⊘ 禁止	作業を行う際はスイッチを切り、電源が入っていない事を確認してから作業を実施してください。 電源が入った状態で着脱等は行わないで下さい。 ◇感電事故の危険があります。
⚠ 注意	配線したケーブルは、できる限り引っ張らないでください。 ◇変形、割れの原因となります。
⚠ 注意	本製品の汚れは、柔らかい布等で拭いて下さい。 (水洗いは絶対にしないで下さい)
⚠ 注意	本製品の装着は取扱説明書をよく読んでから行って下さい。 ◇変形、割れ、故障の原因となります。
⚠ 注意	SPDの劣化が確認された場合、SPDとしての機能はありませんので、新しいSPDと交換してください。 ◇お客様の装置を保護できません。

**お問い合わせ先**

株式会社サンコーシャ

<https://www.sankosha.co.jp/>

[info@sankosha.co.jp](mailto:info@sankosha.co.jp)



問い合わせ先案内は、左の二次元コードか、URLの弊社ホームページをご覧ください